

# ☆探鳥会ここが見どころ聞きどころ☆

## 野母崎半島探鳥会

谷口秀樹

【日時】4月16日(日)10:00~12:00

【集合場所】長崎市野母崎町野母崎総合運動公園駐車場

【リーダー】谷口秀樹(携帯090-5295-1931)

【事前申し込みが必要です】

春の渡りも本格化してきました。ここ野母崎半島は海に突き出た地形のためか、海上を北へ向かう渡り鳥たちが休息に立ち寄る場所になっています。3月から見られ始め6月まで続きます。とはいっても同じ種類が長い期間渡っているわけではなく、3月のヤツガシラ、コマドリに始まり、5月のカッコウ類まで見られる種類が徐々に変化していきます。

今回の探鳥会予定日である4月の中旬ともなると、ホオジロ類やセキレイ類、サギ類などが期待できます。昨年はコムドリが2羽観察されました。今年はどうでしょうか。

集合場所の野母崎総合運動公園は、かつて野球場とテニスコート、プールがありました。しかし、恐竜パークの建設に伴いプールと球場は解体され今は恐竜博物館と駐車場に生まれ変わっています。探鳥をする場所は、ここに隣接する水仙公園です。狭い場所ですが、小規模な芝生、池、小道があります。小道を進みながら鳥を探しますが、周りは林や藪だらけなので鳥たちを見つけるのは大変です。こういうときは耳を使いましょう。幸い、春はさえずりの季節です。渡りの途中でもさえずっていることがあります。見た目はそっくりでもさえずりはかなり違うことが多いので、識別の大きな手段です。例えば、この時期によく見かけるセンダイムシクイ、キマユムシクイ、エゾムシクイは姿がそっくりです。しかし、そのさえずりは全く異なります。最近、バードリサーチの鳴き声図鑑など、ネット上に無料利用できるものがあるので予習に活用してみてください。



(センダイムシクイ 谷口陽香)

春の渡り鳥との出会いを期待して、ここ野母崎半島に来てみませんか。